



これからの
4年

持続可能な社会の構築 富岡の魅力を高める未来へ 価値ある投資

1 グローバルな人材育成都市

学校教育の充実

- ①富岡市でしか受けられない教育の創出
- ②外国人教師による特色ある英語教育・プログラミング教育の充実
- ③ICTを活用した学びの実現(小中学校ICT支援員派遣)
- ④英語検定助成制度の創設
- ⑤小中学校の適正規模適正配置は、地域の意見を丁寧に聞きながら進めます



2 暮らしやすい健康都市

少子化・高齢化・人口減少

- ①さらなる子育て支援の充実とPR
- ②保健・子育て・健康づくりの拠点、子育て健康プラザの整備(令和5年のオープン予定)
- ③高齢者支援の充実 健康寿命の延伸に積極的な取組
- ④乗合タクシー「愛タク」の利便性向上

3 発展する経済都市

地域経済・雇用対策

- ①徹底した地元企業支援と製造業をメインとした企業誘致
- ②副業人材活用の推進 交流人口の増加へ
- ③工業団地の継続的な開発



観光振興

- ①富岡製糸場や妙義山を活かしたマイクロツーリズムの推進
- ②妙義ふるさと美術館をリニューアル 登山者用ビジターセンターの設置
- ③ふるさと納税制度を活用した交流人口の活性化
- ④歩くまち(ウォーキング)走るまち(ランニング) 乗るまち(サイクリング)登るまち(クライミング:登山)をPR
- ⑤崇台山、神成山のトイレ環境の改善

4 安心で充実した生活環境都市

安全な生活空間

- ①上州富岡駅北地区再整備の推進

地域づくり

- ①公民館単位による円卓会議の推進
- ②全地域の自主避難計画の策定

公園

- ①もみじ平総合公園遊具のリニューアル・水遊び場の整備

スポーツ

- ①テニスコート・野球場・グラウンドゴルフ場・スケートボード場の充実
- ②陸上競技場の公式記録計測器を配置



歴史文化

- ①富岡製糸場保存活用の継続、魅力発信
- ②中高瀬観音山遺跡の適正な保存【当初計画を見直し規模縮小】
- ③市民文化芸術活動の推進

子育て

- ①高校生等の入院無償化を実現
- ②公共交通(上信電鉄)定期券購入費助成制度の創設
- ③進学支援金給付(新型コロナ対策)の創設

5 持続可能な環境都市

未来へつなぐ SDGs

- ①2030年目標達成に向けた積極的な取組の推進
- ②脱炭素へ向けた事業支援
- ③中心市街地など持続可能な社会資本整備
- ④誰一人取り残さない社会の実現



6 富岡版 デジタル田園都市

DX(デジタルトランスフォーメーション)

- ①LINEを活用した「愛タク」予約サービスの拡充
- ②オンライン申請、行政手続きガイドシステムの導入
- ③スマートフォン教室の開催
- ④キャッシュレス化の推進

プロフィール 榎本 義法 えのもとよしのり (53歳)

1969年(昭和44年)1月7日・富岡市七日市生まれ

高校生まで富岡で過ごす。大学卒業後銀行勤務を経て、七日市幼稚園(現なのかいちこども園)就職、その後園長・理事長就任。この間地域ニーズによりいち早く学童クラブ開設。富岡青年会議所入会、まちづくり・ひとづくり事業に関わる。富岡青年会議所理事長、のち日本青年会議所常任理事、副会頭に就任。全国の地域開発を見る。また事業経営者との人脈を築く。その後大学院で政治学修士号を取得。西小・富中PTA会長、市PTA連合会長等を歴任。2018年(平成30年)4月の市長選挙で13,004票を得て富岡市長就任(1期目)。

【座右の銘】 文行忠信(読書と実践と誠実と信義)、忘己利他、照干一隅、人生二度なし、中庸

【スポーツ】 ジョギング 高校・大学・社会人とラグビー部に所属。大学時は主将を務めた。

【著書】 他力による、自己革新

【趣味】 料理(ほぼ毎日お弁当を作り登庁)

